

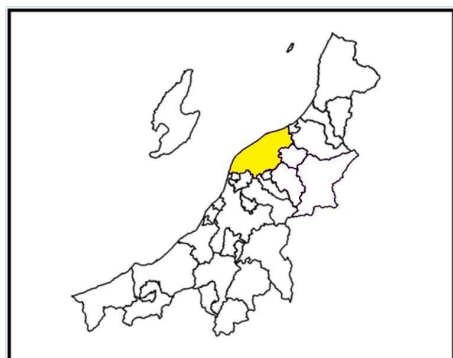
新潟市における 在宅医療・介護連携のとりくみ

新潟市保健衛生部 地域医療推進課



1

市の概要



| | | |
|-------------------|-------------------------|--------------------|
| 総人口 | 770,863人 | (前年比△5,605人) |
| うち65歳以上人口 | 234,115人 (30.4%) | (前年比-31人、0.2%↑) |
| うち後期高齢者人口 (75歳以上) | 124,446人 (16.1%) | (前年比+4,469人、0.6%↑) |
| 一般診療所／在支診数 | 492／47 | |
| 訪問診療可能な診療所数 | 151 | |
| 病院数 (医療圏病院数) | 42 (48) | ※五泉市, 阿賀野市, 阿賀町 |
| 地域包括支援センター数 | 30 | |
| 要介護認定者／認定率 | 43,934人 | ／ 18.8% |

※診療所・病院数 新潟県医療情報ネット
 ※人口 R5.3.31現在 ※要介護認定者／認定率 R4.5.1現在

市の医療・介護資源の状況

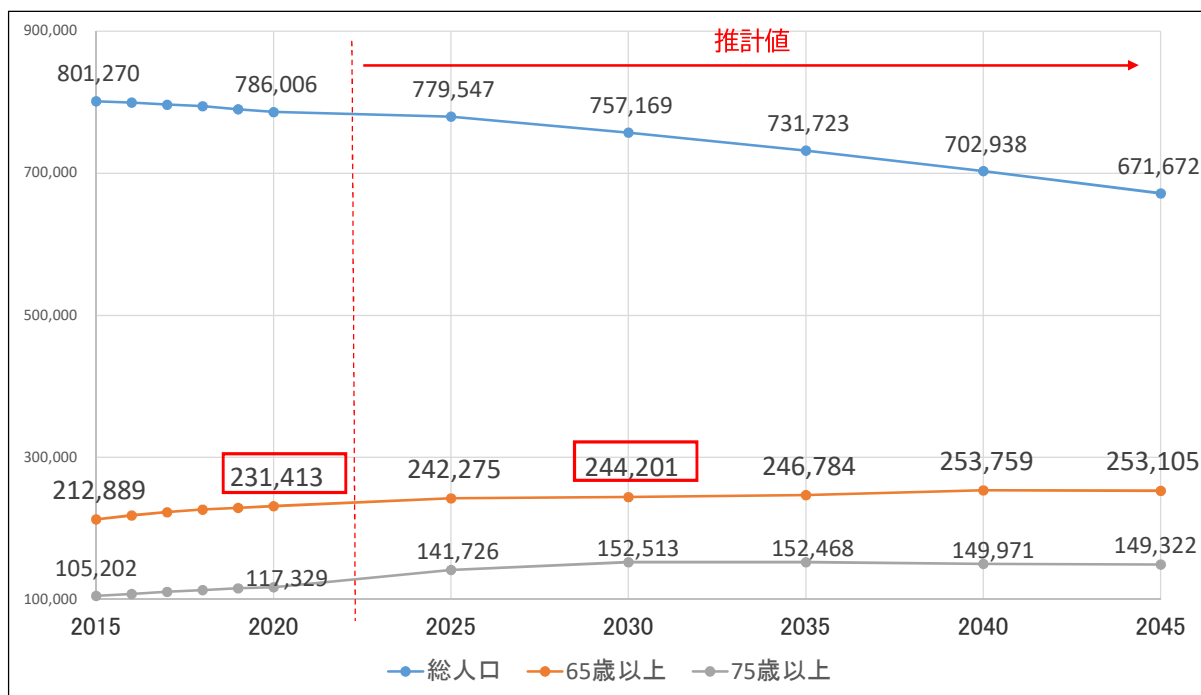
| | 診療所 | 歯科 | 病院 | 訪問看護 | 薬局 | 居宅 | その他サービス事業所 |
|-----|-----|-----|----|------|-----|-----|------------|
| 北 区 | 26 | 31 | 4 | 5 | 34 | 17 | 141 |
| 東 区 | 67 | 71 | 5 | 10 | 67 | 47 | 284 |
| 中央区 | 176 | 162 | 13 | 29 | 141 | 60 | 397 |
| 江南区 | 39 | 33 | 1 | 6 | 28 | 19 | 143 |
| 秋葉区 | 37 | 40 | 3 | 5 | 42 | 26 | 182 |
| 南 区 | 22 | 21 | 3 | 3 | 27 | 10 | 87 |
| 西 区 | 95 | 105 | 9 | 20 | 90 | 60 | 290 |
| 西蒲区 | 30 | 26 | 4 | 5 | 29 | 21 | 122 |
| 計 | 492 | 489 | 42 | 83 | 458 | 260 | 1,646 |

※医療機関、介護機関：令和4年5月現在
 ※関東信越厚生局（診療所・歯科・病院・薬局）
 ※新潟県「介護保険制度事業者情報（訪問看護・居宅介護支援事業所
 その他サービス事業所）」



新潟市の将来推計人口

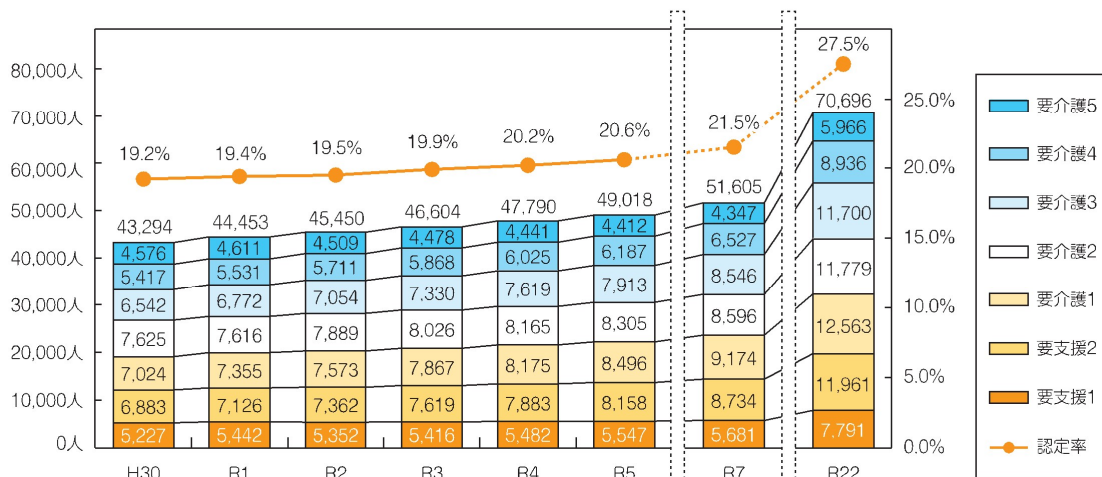
人口は減少するが、65歳以上人口は2040年まで増加する。
 在宅医療需要の多くを占める75歳上人口は2030年にピークを迎え、
 今より約35,000人増加する。



市 要支援・要介護認定者数の推移

要支援・要介護認定者数は、R7（2025）年に50,000人を超え、R22（2040）年には70,000人を超える見込み。

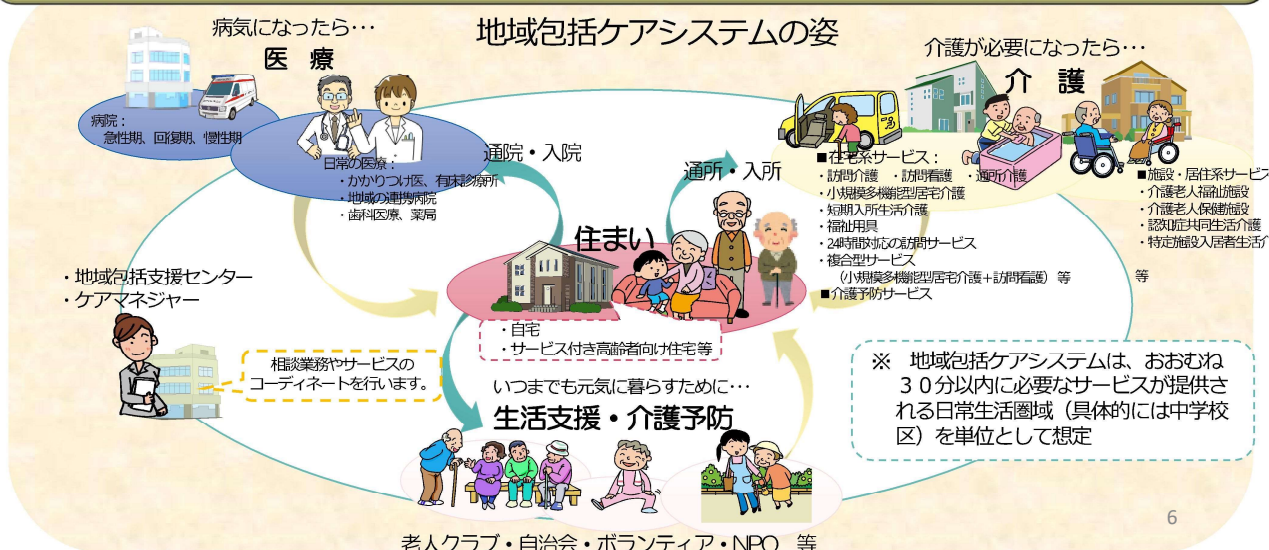
図 要支援・要介護認定者数の見込み



※ 各年10月1日現在。第2号被保険者も含む。発生率（認定率）は要支援・要介護認定者数を第1号被保険者数で除した割合。（第1号被保険者は65歳以上の方、第2号被保険者は40歳以上65歳未満の医療保険加入者）。H30～R2年は実績値。R3～R22年はR2年をベースに算出した見込値。

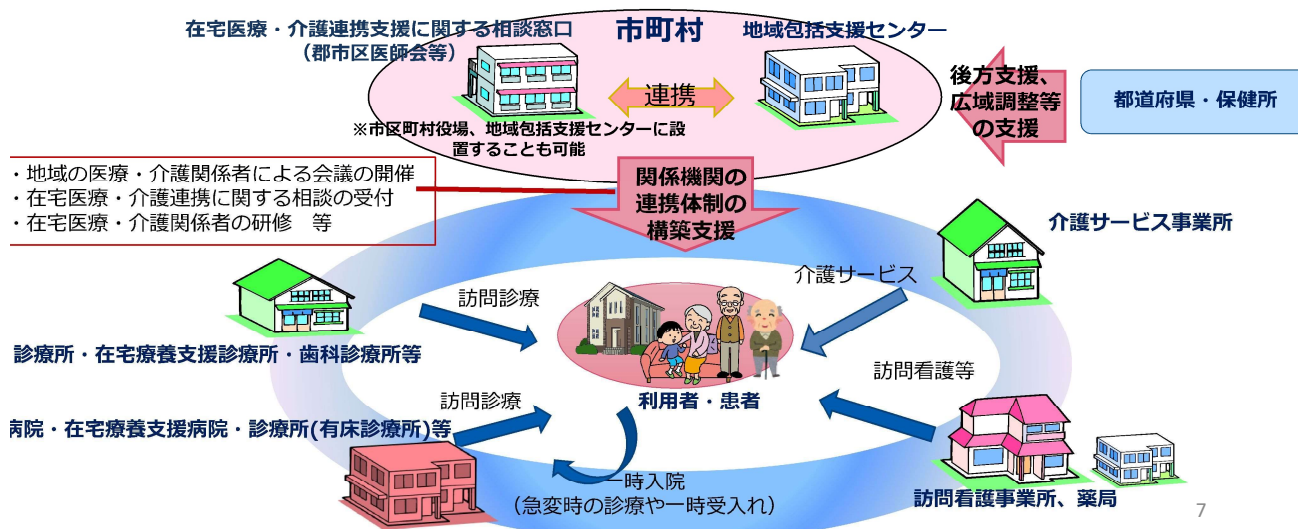
地域包括ケアシステムの構築について

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）の構築を実現。**
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差。**
- 地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要。**



在宅医療・介護連携の推進

- 医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における医療・介護の関係機関（※）が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供することが重要。（※）在宅療養を支える関係機関の例
- ・診療所・在宅療養支援診療所・歯科診療所等（定期的な訪問診療等の実施）
 - ・病院・在宅療養支援病院・診療所（有床診療所）等（急変時の診療・一時的な入院の受入れの実施）
 - ・訪問看護事業所、薬局（医療機関と連携し、服薬管理や点滴・褥瘡処置等の医療処置、看取りケアの実施等）
 - ・介護サービス事業所（入浴、排せつ、食事等の介護の実施）
- このため、関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するため、都道府県・保健所の支援の下、市区町村が中心となって、地域の医師会等と緊密に連携しながら、地域の関係機関の連携体制の構築を推進する。



在宅医療・介護連携推進事業

事業の背景

高齢化は加齢に伴い、慢性疾患による受療が多い、複数の疾病にかかりやすい、要介護の発生率が高い、認知症の発生率が高い等の特徴を有しており、医療と介護の両方を必要とすることが多い。

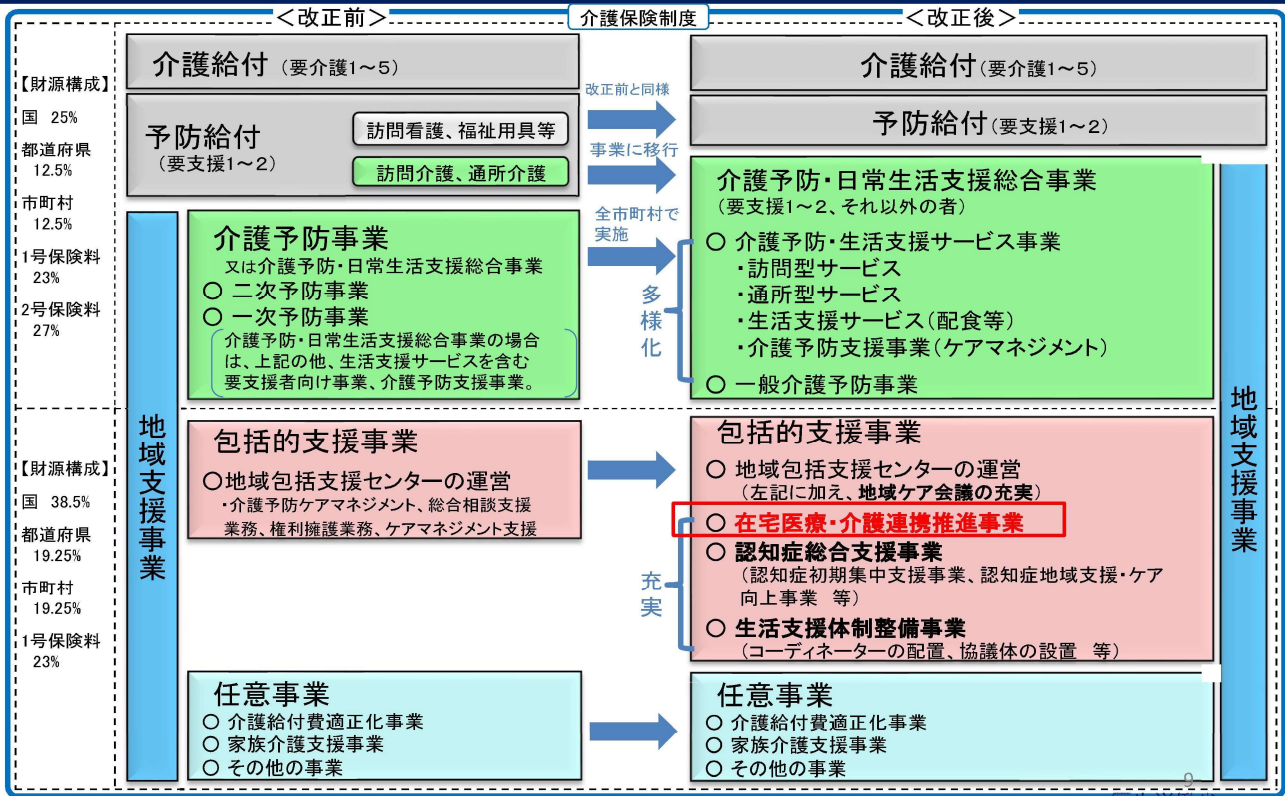
いわゆる団塊の世代が75歳以上となる2025年を目処に、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の医療・介護の関係団体が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療と介護を一体的に提供するために必要な支援を行うことが求められる。

目的

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで暮らし続けることができるよう、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために、居宅に関する医療機関と介護サービス事業者などの関係者の連携を推進すること

在宅医療・介護連携推進事業

新しい地域支援事業の全体像（平成26年改正前後）



在宅医療・介護連携推進事業

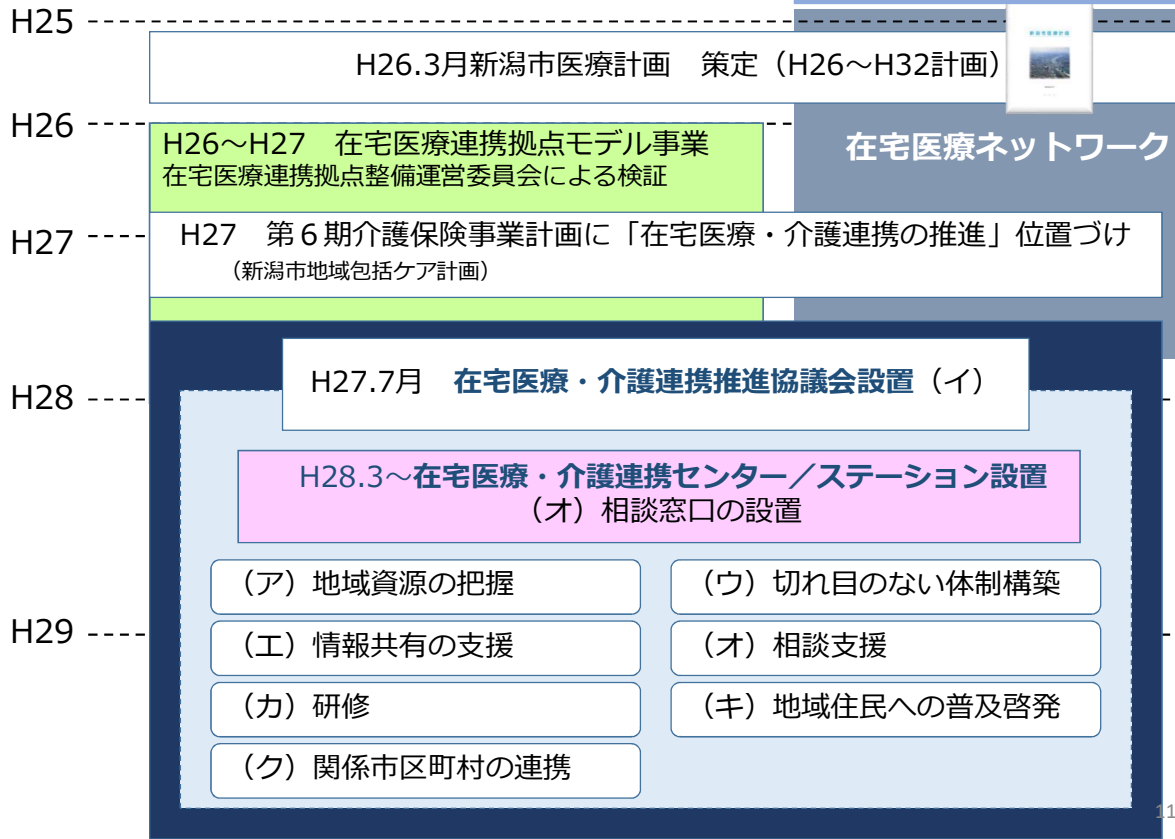
在宅医療・介護連携推進事業（介護保険の地域支援事業、平成27年度～）

- 在宅医療・介護の連携推進については、これまで医政局施策の在宅医療連携拠点事業（平成23・24年度）、在宅医療推進事業（平成25年度～）により一定の成果。それを踏まえ、介護保険法の中で制度化。→ **新潟市介護保険事業計画の基本目標に位置付け（第6期）**
- 介護保険法の地域支援事業に位置づけ、市区町村が主体となり、郡市区医師会等と連携しつつ取り組む。
- 実施可能な市区町村は平成27年4月から取組を開始し、平成30年4月には全ての市区町村で実施。
- 各市区町村は、原則として（ア）～（ク）の全ての事業項目を実施。
- 事業項目の一部を郡市区医師会等（地域の医療機関や他の団体を含む）に委託することも可能。
- 都道府県・保健所は、市区町村と都道府県医師会等の関係団体、病院等との協議の支援や、都道府県レベルでの研修等により支援。国は、事業実施関連の資料や事例集の整備等により支援するとともに、都道府県を通じて実施状況を把握。

○事業項目と取組例

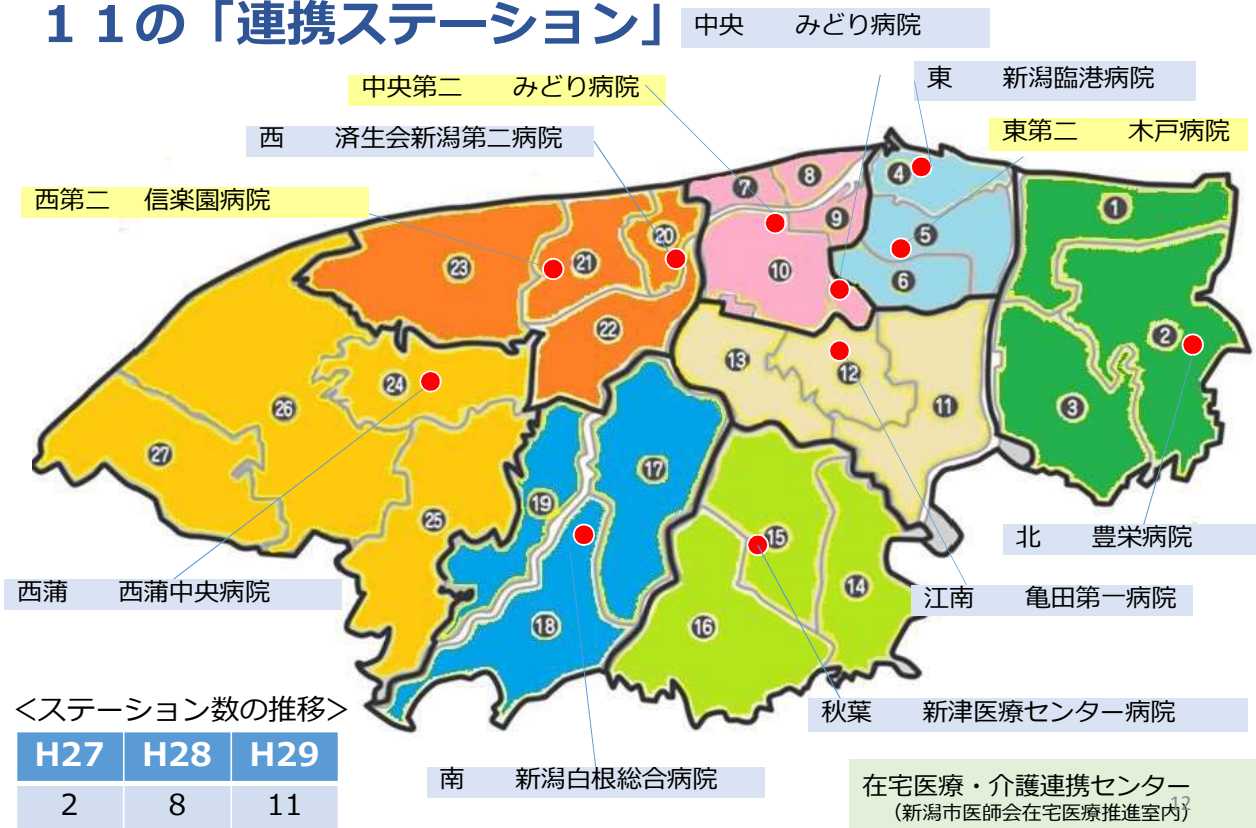
| | | |
|--|--|---|
| <p>（ア）地域の医療・介護の資源の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域の医療機関の分布、医療機能を把握し、リスト・マップ化 ◆ 必要に応じて、連携に有用な項目（在宅医療の取組状況、医師の相談対応が可能な日時等）を調査 ◆ 結果を関係者間で共有 | <p>（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 情報共有シート、地域連携バス等の活用により、医療・介護関係者の情報共有を支援 ◆ 在宅での看取り、急変時の情報共有にも活用 | <p>（キ）地域住民への普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域住民を対象にしたシンポジウム等の開催 ◆ パンフレット、チラシ、区報、HP等を活用した、在宅医療・介護サービスに関する普及啓発 ◆ 在宅での看取りについての講演会の開催等 |
| <p>（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握し、課題の抽出、対応策を検討 | <p>（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 医療・介護関係者の連携を支援するコーディネーターの配置等による、在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置・運営により、連携の取組を支援。 | <p>在宅医療・介護連携センター 在宅医療・介護連携ステーション</p> |
| <p>（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域の医療・介護関係者の協力を得て、在宅医療・介護サービスの提供体制の構築を推進 | <p>（カ）医療・介護関係者の研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域の医療・介護関係者がグループワーク等を通じ、多職種連携の実際を習得 ◆ 介護職を対象とした医療関連の研修会を開催等 | <p>（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 同一の二次医療圏内にある市区町村や隣接する市区町村等が連携して、広域連携が必要な事項について検討 |

経過（H25年度～）



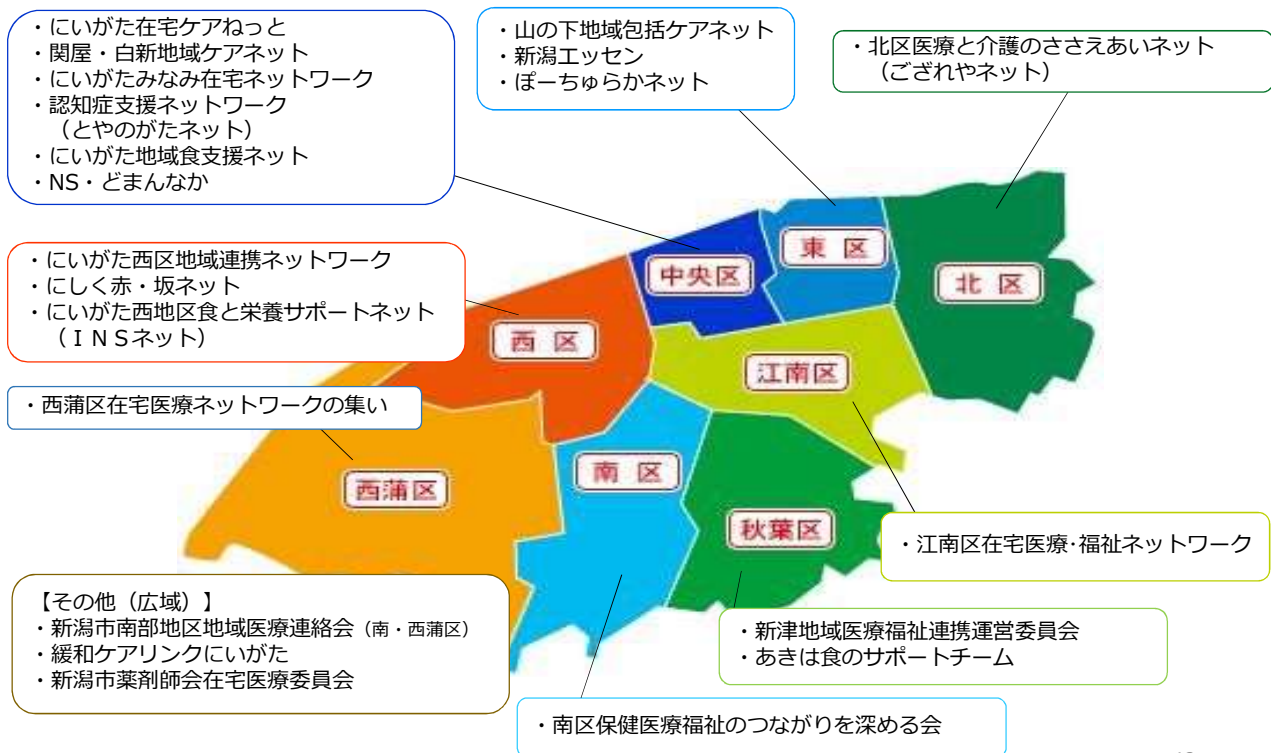
在宅医療・介護連携ステーション

11の「連携ステーション」



在宅医療ネットワーク…医療と介護の連携

在宅医療ネットワーク 21団体 (R4.3月)



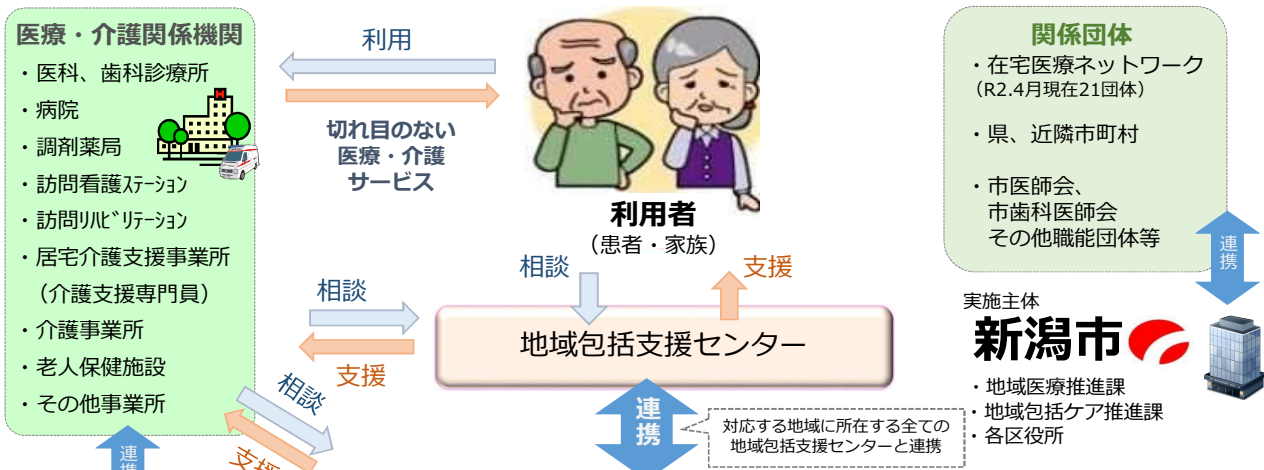
11の「連携ステーション」と在宅医療ネットワーク

| | | | |
|------------------|------------|--------|-----------------------|
| ST 北 | 豊栄病院 | H28.5～ | ござれやネット事務局 |
| ST 東 | 新潟臨港病院 | H28.3～ | 山の下ねっと事務局 |
| ST 東第二 | 木戸病院 | H29.4～ | ぼーちゅらかネット事務局 |
| ST 中央 ST 中央第二 | みどり病院 | H29.4～ | とやのがたネット事務局 |
| ST 江南 | 亀田第一病院 | H28.6～ | 江南区在宅医療ネットワーク |
| ST 秋葉 | 新津医療センター病院 | H28.3～ | 新津地域医療福祉連携運営委員会代表 |
| ST 南 | 新潟白根総合病院 | H28.5～ | 南区保健医療福祉のつながりを深める会事務局 |
| ST 西 | 済生会新潟病院 | H28.4～ | 拠点事業実施者/西区地域連携NW事務局 |
| ST 西第二 | 信楽園病院 | H29.4～ | にしく赤・坂ネット事務局 |
| ST 西蒲 | 西蒲中央病院 | H28.5～ | 西蒲区在宅医療NWの集い事務局 |

<スタッフの職種内訳> R5.4.1

| | MSW・ 社会福祉士 | 保健師・ 看護師 | 理学療法士 | 歯科衛生士 | 介護福祉士 | 事務・SE |
|--------|---------------|-------------|-------|-------|-------|-------|
| センター | 1 | 1 | | | | 2 |
| ステーション | 19 | 8 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 計 | 20 | 9 | 1 | 1 | 1 | 14 |

在宅医療・介護連携ステーション



在宅医療・介護連携ステーション (新潟市在宅医療・介護連携推進事業)

- ◆ おおむね各区単位に設置
 - ◆ 基幹型として新潟市医師会内に「在宅医療・介護連携センター」を設置
- <職員>**
介護保険の知識を有する看護師・医療ソーシャルワーカー
- <主な機能・役割>**
- 地域の医療・介護関係者等からの在宅医療・介護サービスに関する相談を受け付ける (市民からの相談は原則、地域包括支援センターが対応)
 - 地域包括支援センターや在宅医療ネットワーク等と連携し、医療と介護の『顔の見える関係づくり』をサポートする
- <具体的な取り組み>**
- 多職種顔の見える関係づくり
 - 各種研修・勉強会の開催
 - 市民啓発
 - 医療・介護関係者への相談支援、情報提供
- ～医療と介護の連携をサポート～



15

在宅医療・介護連携推進事業

平成31年度 新潟市在宅医療・介護連携推進事業 業務計画

| 事業項目 | 具体的な取り組み | 実施主体 | | | 実施主体 | | | |
|-----------------------------|--|---------------------------------|--------|---|------|--------|---|---|
| | | センター | ステーション | 市 | センター | ステーション | 市 | |
| (ア) 地域の医療・介護の資源の把握 | 1 医療資源情報管理、マップ管理 | | | | | | | |
| | 2 地域医療・介護連携に関する実態調査の分析 | ○ | | | | | ○ | |
| | 3 在宅医療・介護連携推進協議会開催 | | | | | | ○ | |
| | (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 | 4 ステーション業務の統括・調整 | ○ | | | | | |
| | | 5 関係機関との連携調整・連携のしくみづくり | | | | | | |
| | | 6 センター・ステーション会議の実施 | | | ○ | | | |
| (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築 | 7 地域医療連携強化事業 | | | | | | ○ | |
| | 8 新潟市病院看護管理委員会 | | | | | | ○ | |
| | 全市的な取り組み 連携センター・市 | | | | | | | |
| | …資源調査・アンケート・大規模事業(研修・啓発)・先進的な取り組み・関係職能団体等の会議参加など | | | | | | | |
| | (カ) 医療・介護関係者の研修 | 9 在宅医療ネットワーク事務局研修会 | | | | | | ○ |
| | | 10 在宅医療ネットワーク情報交換会 | | | | | | ○ |
| | (キ) 地域…ご当地連携研修会 | 11 ご当地連携研修会 | | | | | | ○ |
| | | 12 在宅医療・介護の相談出張講座(医療・介護のつながり講座) | | | | | | ○ |
| | | 13 在宅医療・介護の相談出張講座(高齢者の生活支援講座) | | | | | | ○ |
| | | 14 高齢者のための医療・介護セミナー | | | | | | ○ |
| (ク) 地域…ご当地連携研修会 | 15 在宅医療・介護に関する普及啓発冊子の作成・配布 | | | | | | ○ | |
| | 16 センターホームページ運営・管理 | | | | | | ○ | |
| | 17 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携 | | | | | | ○ | |

16

医療資源調査の実施，資源マップ作成公開（C）

- ・毎年、市内の病院，診療所，歯科診療所，訪問看護ステーション，薬局へ調査票を発送。更新調査を実施。掲載事業所数1,551件、回収率88.5%（R3年度）
- ・在宅医療・介護連携センターホームページにおける情報公開（マップ・リスト）、ステーションの相談事業等に活用 <http://niigata-rc.org/>

医療資源マップ 検索方法

STEP 1 地域を選ぶ
最初に右の検索中の条件より調べたい「地域」にチェックを入れてください。
(複数選択可)

STEP 2 機関・施設の種類のを選ぶ
調べて調べたい「機関・施設の種類の」にチェックを入れてください。
(複数選択可)

STEP 3 フリーワードでも条件指定可能
施設名・機関名・住所のいずれかを選び「フリーワード」を入力してください。
(複数検索可能)

STEP 4

検索中の条件

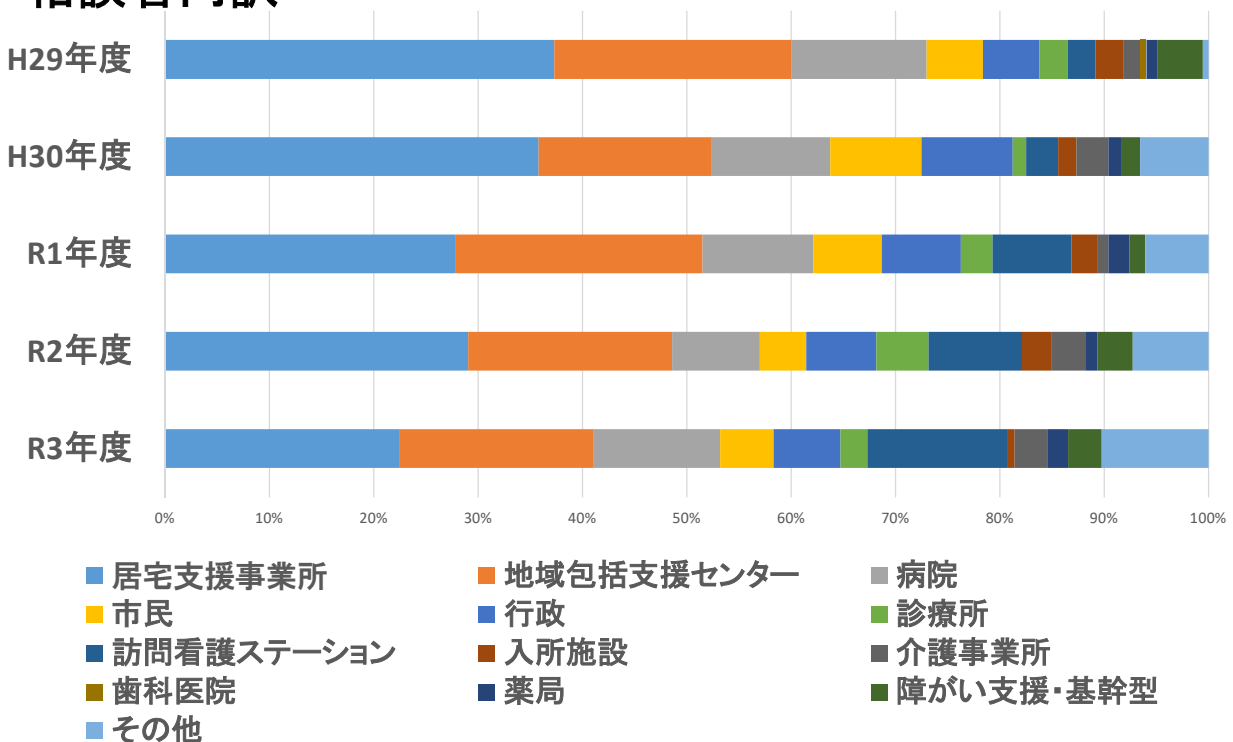
- 地域
 - 中央区
 - 西区
 - 東区
 - 南区
 - 北区
 - 東区
 - 江東区
 - 東区
 - 新井区
 - 高野区
- 機関・施設の種類の
 - 病院
 - 診療所
 - 訪問看護ステーション
 - 薬局
 - 歯科
- フリーワード
 - 施設名
 - 機関名
 - 住所

検索結果を地図で表示 | 検索結果をリストで表示

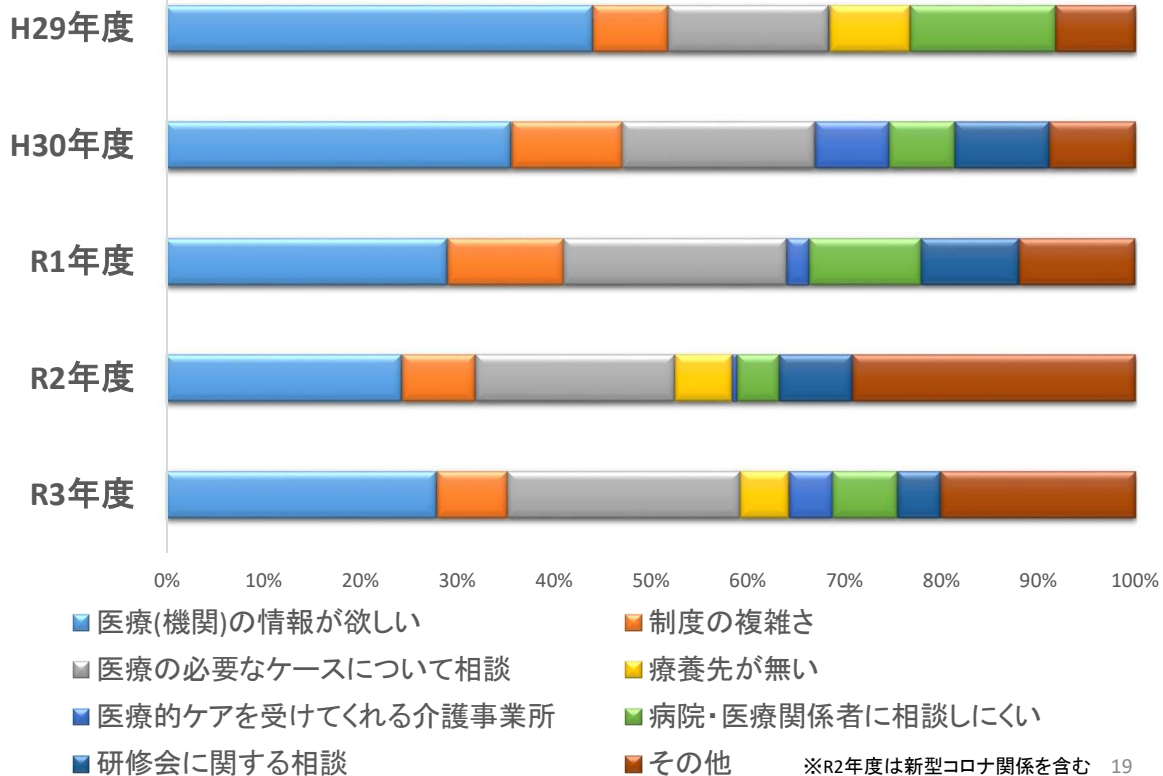
17

在宅医療・介護連携に関する相談支援

相談者内訳



在宅医療・介護連携に関する相談支援



ご当地連携研修会 (ST)

連携ステーションが地域のニーズを聞き取り、地域の特性に応じて企画・実施！

R1: 5 2回2,698人 R2: 4 9回1,373人 R3: 5 5回3,605人

北区の医療と介護のささえあいネットワーク講座

在宅医療と介護に役立つ **元気塾!**

A講座 (塾長) 知行先生 a「心臓と肺をくわろう!」30分
 呼吸器科専門医 呼吸器科専門医 呼吸器科専門医 呼吸器科専門医 呼吸器科専門医

B講座 (副塾長) 葉穂子さん a「連携のこつ!」20分
 「専門職どうしの連携が難しい?」連携センター＆ステーションがサポートします〜
 在宅医療連携センター 連携の専門家 看護師、主任介護支援専門員

C講座 (塾教習) 鹿角野が伝えます!「在宅医療に必要な役割」
 「在宅医療での、おしいしい前向きな姿勢?」15分
 在宅医療連携センター 連携の専門家 看護師

とよ: 9月6日(火) PM7時~最終発表まで
とよ: 豊後病院 2階(多目的ホール)

みんなで学ぶ みんなで教える 医療と介護 リレー学習会 参加無料 未定稿

新潟市在宅医療・介護連携ステーション東 「ご当地連携研修会」

新潟市在宅医療・介護連携ステーション東と山の地域包括ケアネットワークでは、2017年度より共同で「医療と介護リレー学習会」を年4回の予定で開催します。

この学習会では、地域の医療・介護関係者が交替(リレー)で講師になり、ご自身の専門・得意分野について約20分のミニレクチャーを行います。

地域の専門職の皆さんでリレーを重ねて「みんなで学ぶ、みんなで教える」会にしましょう!

1時間目 19:00~19:30 医療 (おもに医師) の時間
2時間目 19:30~20:00 医療 (医師以外) または行政の時間
3時間目 20:00~20:30 介護・福祉の時間

第1回
日時 2017年 6月8日(木)
時間 19:00~ (20:30終了予定)
会場 東区プラザ 多目的ルーム2 (2階後2階)
定員 60名(登録先着)

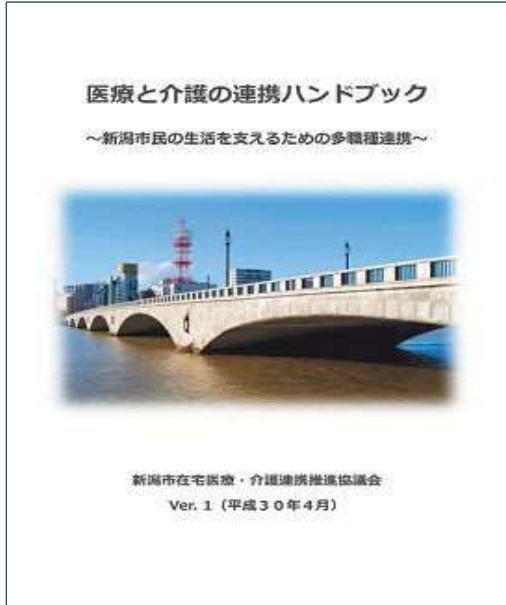
参加登録 インターネットでの登録制です
 以下のURLを入力するか、右のQRコードを読み取って専用フォームのページにアクセスし、必要事項を送信してください
 URL <https://goo.gl/forms/pYhSM5SuPJ0UK0Z2>
 締切 | 5月31日(水) 併し定員に達し次第締切

主催 | 新潟市在宅医療・介護連携ステーション東 共催 | 山の地域包括ケアネットワーク (山の下ねっと www.yamanohita.net)
 問合せ先 | 新潟市在宅医療・介護連携ステーション東 (新潟臨海病院 地域連携センター内) TEL 364-7321 / E-mail higashi-station@rinko-hp.com

| 区 | 令和5年度 主なテーマ、内容 | 参加数 |
|-----|--------------------------------|-----|
| 西 | コロナ禍における退院支援の実際について | 72 |
| 西蒲 | 顔の見える関係~西蒲区内介護サービス事業所の紹介~ | 65 |
| 北・東 | 5類移行後の新型コロナウイルス感染症の感染対策はどうすべきか | 48 |
| 江南 | 在宅での看取りについて~訪問診療医の立場から~ | 20 |

「新潟市医療と介護の連携ハンドブック」普及・促進 (ST)

「地域医療と介護連携に関する実態調査」の声をもとに、地域と病院の連携に焦点をあて作成。平成30年度以降、ステーション・センターが実施する各種研修や各職種・事業所における研修などで活用していただくことを積極的に働きかける。
連携センターおよび市ホームページでダウンロード可能。



3 入院前から退院後までの連携フロー

※ここでいう「関係者」とは、病院のさまざまな職種の方々を指します。職種が異なる各職種によってさまざまな役割があり、このフローをこなして連携を図っていきます。

※このフローを活用して、現在研修や多職種連携のケース検討会などで実際のケースをこのフローに沿って話し、関係する関係者・関係機関の体制についてや専門職として自身の役割を明確にし、役割分担を明確にしましょう。

連携のポイント：『10の心算』をもとに考える

1. 連携は、互いの強みを活かして、互いに補い合うことで実現する。
2. 互いの強みを活かして、互いに補い合うことで実現する。
3. 互いの強みを活かして、互いに補い合うことで実現する。
4. 互いの強みを活かして、互いに補い合うことで実現する。
5. 互いの強みを活かして、互いに補い合うことで実現する。
6. 互いの強みを活かして、互いに補い合うことで実現する。
7. 互いの強みを活かして、互いに補い合うことで実現する。
8. 互いの強みを活かして、互いに補い合うことで実現する。
9. 互いの強みを活かして、互いに補い合うことで実現する。
10. 互いの強みを活かして、互いに補い合うことで実現する。

| 入院前 | 入院後 | 入院中 (退院時まで) | 退院直前 | 退院後 |
|--|--|---|---|---|
| <p>病院側</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院前、入院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 入院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 入院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 入院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 | <p>在宅側</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 入院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 入院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 入院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 | <p>関係機関</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 入院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 入院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 入院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 | <p>関係機関</p> <ul style="list-style-type: none"> 退院直前の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 退院直前の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 退院直前の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 退院直前の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 | <p>関係機関</p> <ul style="list-style-type: none"> 退院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 退院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 退院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 退院後の連携を確保し、必要に応じて在宅医療・介護サービスとの連携を図る。 |

地域住民への普及啓発

医療と介護の市民講座 (ST)

地域の茶の間／老人クラブ／自治会／コミュニティ協議会etc

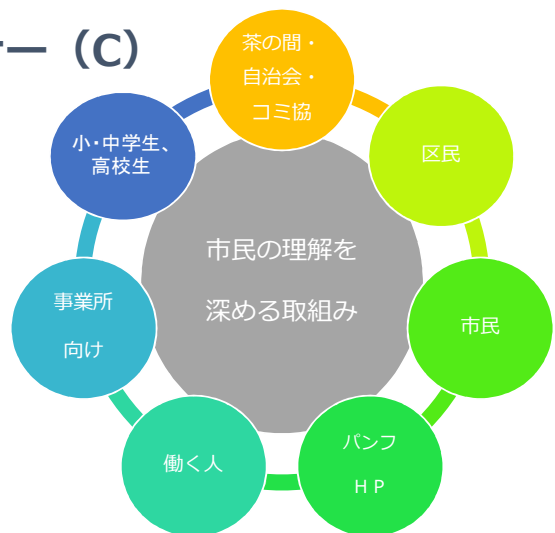
小・中、高校生のための医療と介護の出前スクール (ST)

R1 : 22回 (1,322人) R2:35回 (2,321人) R3 : 27回 (1,607人)

働く人のための医療・介護セミナー (C)

→就労世代、夜間・休日開催、オンライン

| | |
|------------|--------|
| R 1 : 109回 | 4,713人 |
| R 2 : 67回 | 3,339人 |
| R 3 : 62回 | 2,939人 |



医療と介護の市民講座 (ST)

新潟市中央区 区民公開講座

在宅医療の未来を考える
「ピア」上映会

～一番好きな場所で最後まで自分らしく～

日時：令和3年6月6日(日)
13:30～(13:00開演)
会場：新潟市民プラザ ホール

【プログラム】
13:30 開会
13:40～15:20 映画上映
『ピア～まちをつなぐもの』
15:20～15:30 休憩
15:30～16:00 講演
『いのち・暮らし・生きがい
を支える在宅医療』
講師 医師人アスミス 理事長 太田秀樹 先生
16:00～16:20 対談
医師人アスミス 理事長 太田秀樹 先生 X
新潟市内科クリニック 院長 斎藤忠雄 先生
16:30 閉会

主催：新潟市在宅医療・介護連携ステーション中央
共催：新潟市在宅医療・介護連携ステーション中央第二・斎藤内科クリニック
後援：新潟県介護福祉推進協議会
問い合わせ：新潟市内科クリニック 在宅支援課 TEL:025-211-3930
E-mail: zaitaku@smc-karwa.jp

認知症と
フレイル予防

元気でやさしいまちづくり

無料

日時：令和3年12月23日(木)
14:00～15:30
会場：新潟市総合福祉会館4F 401
新潟市中央区八千代1-3-1
TEL:025-248-7161

テーマ：「知ってあんしん認知症」
講師：総合リハビリテーションかみどり病院 院長 成瀬 聡 先生
テーマ：「フレイル予防のポイント」
講師：斎藤内科クリニック 院長 斎藤忠雄 先生

主催：新潟市在宅医療・介護連携ステーション中央
共催：にいがた在宅ケアなっと・斎藤内科クリニック

※参加ご希望の方はお電話下さい
新潟市在宅医療・介護連携ステーション中央
斎藤内科クリニック在宅支援課
〒950-0906 新潟市中央区浜末2-20-3
TEL:025-211-3930



| 対象者 | 内容 | 講師 |
|-----------|--------------------------------|-------|
| 地域の茶の間 | 地域包括ケアシステムにおける医療体制・かかりつけ医について | 病院長 |
| 老人クラブ | 大切なお口の健康、在宅医療・介護について | 歯科医師 |
| コミュニティ協議会 | 薬の正しい飲み方について（副作用について） | 薬剤師 |
| サロン | 施設より在宅を望まれるあなた～在宅で受けられる医療について～ | 訪問看護師 |
| 市民団体 | ～住み慣れた地域で暮らすために～「在宅医療って何？」 | MSW |

話し合いのきっかけづくり「もしもシート」

×モ

もしものときは、「子の迷惑にならない」と思っている親世代がいる一方、「親の思いや希望をできるだけ叶えたい」と思っている子世代も多いです。

また、親と子の思いが同じでも、その他の家族や友人、医療・介護従事者など周りの人に自分の思いが伝わってなかったために、思う通りにいかない場合もあります。

気持ちも状況によって変わります。一度伝えたら終わりではなく、気持ちが変わったらその都度、繰り返し話し合いましょう。

【作成】 新潟市在宅医療・介護連携推進協議会
【発行】 新潟市保健衛生部地域医療推進課

もしものときのために

考えてみませんか？
話しあってみませんか？

今のこと・将来のこと
自分のこと・大切な人のこと

あなたは、もしものことを考えたことがありますか？
人は、いつ命に関わる大きな病気やケガをするかわかりません。しかし、もしものときに受けた医療や介護について、自分で考えたり、家族と話しあったことがある人は少ないようです。もしものときに慌てないよう、元気な時から、家族や大切な人との思いを共有しておくことは大切です。このシートをきっかけに、自分で、また、家族や友人、大切な人と考え、繰り返し話しあってみませんか？

連携センター、連携ステーションが実施する各種事業にて説明・配布。地域包括支援センター、区役所に設置、新潟市ホームページからダウンロード可。

もし、こんな時は…？

思えることができる時、
いことはなに？

もし、最期を迎えることになった時、どこで、だれと迎えたらい？

☆家族や友人と過ごしたい？
☆家族の負担にならないう？
☆少しでも長く生きたい？
☆好きなことをしたい？

もし、将来介護や医療ケアが必要になった時、
どこで、だれに、お願いしたい？

☆自宅？ 施設？ 病院？
☆家族？ 友人？ 介護職員？
☆訪問看護師？
☆かかりつけの医師？

もし、希望を伝えることができなくなった時、気持ちも代弁してくれそうな人はだれ？

もしもの時、受けたくない医療や処置ってなんだろう？

病院外来、診療所にて
医師等から患者・家族に
理解と関心を深めている。

新潟市在宅医療・介護連携推進事業 令和5年度業務計画書

| 事業項目 | | 令和5年度 | 実施基準回数 | 実施主体 | | | 備考 | |
|-----------------------------|---|--------------------------------|------------------------------|----------------|--------|---|--------------------|---------------------|
| | | | | センター | ステーション | 市 | | |
| P 現状分析・課題抽出・ 施策立案(計画) | (ア) 地域の医療・介護の資源の把握 | 1 医療資源調査、医療資源マップ管理 | | ○ | | | | |
| | | 2 地域医療提供体制に関する実態・意識調査 | | ○ | | | | |
| | | 3 介護施設等における医療的ケア提供体制調査 | | ○ | ○ | | 新規① | |
| | C 対応策の評価の実施、 改善の実施 | (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 | 4 ステーション業務の統括・調整、業務マニュアル更新管理 | | ○ | | | |
| | | | 5 関係機関との連携調整・連携のしくみづくり | | ○ | | | |
| | | (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築の推進 | 6 センター・ステーション会議 | 8回 | ○ | | | |
| | | | 7 在宅医療・介護連携推進協議会 | | | | ○ | |
| D 対応策の実施 | (ア) 在宅医療・介護連携に関する相談支援 | 8 医療・介護関係者の相談支援 | 随時 | | ○ | | | |
| | | 9 地域包括支援センターとの連携・支援 | | | ○ | | | |
| | | 10 地域ケア会議など関係会議等への参加・情報提供 | | | ○ | | | |
| | (イ) 地域住民への普及啓発 | 11 働く人のための医療・介護セミナー | 2回 | ○ | | | | |
| | | 12 在宅医療・介護連携センターホームページ運営 | | ○ | | | | |
| | | 13 医療と介護の市民講座 | 年6~8回 (×11ST) | | ○ | | | |
| | | 14 医療と介護の出前スクール | | | ○ | | | |
| | | 15 在宅医療・介護に関する動画・冊子を活用した普及啓発 | | | ○ | | 新規② | |
| | (ウ) 医療・介護関係者の情報の共有支援、知識の習得等のための研修などの実情に応じた医療・介護関係者の支援 | 16 在宅医療ネットワーク情報交換会 | 1回 | ○ | | | | |
| | | 17 地域医療連携強化事業 | 1回 | ○ | | | 「精神科と一般科との連携を考える！」 | |
| | | 18 入退院連携のあり方検討会 | 2回 | ○ | ○ | | 新規③ | |
| | | 19 CanCanミーティング | 1回 | ○ | | | | |
| | | 20 意思決定支援研修会 | 1回 | ○ | | | | |
| | | 21 ご当地連携研修会 | 年3~5回 (×11ST) | | | ○ | | |
| | | 22 地域看護連携強化事業 | | 年1回 (×11ST) | | ○ | | |
| | | 23 新潟市医療と介護の連携ハンドブック普及・促進 | | | | ○ | | ハンドブック冊子は廃止(WEB版活用) |
| | | 24 病院看護管理者研修 | 1回 | | | ○ | | |
| | | 25 「にいがた救急連携シート」のモデル運用 | | | | ○ | | |

介護施設における調査表

資料 1 - 4

FAX送信先→ 025-247-8856

記載日：2023年 月 日

(送り状は不要です)

| | |
|---------------------------------|-------|
| *新潟市在宅医療・介護連携センターWEBサイトへの掲載について | 可 ・ 否 |
|---------------------------------|-------|

●貴施設について、教えてください。

| | |
|---|--|
| 施設名 | |
| 施設種別 | 1.介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 2.老人保健施設 3.介護医療院 |
| *老人保健施設のみご回答ください 老健区分 | 1.超強化型老健 2.在宅強化型老健 3.加算型老健 4.基本型老健 5.その他 |
| 住 所 | 〒 新潟市 区 |
| TEL | () - |
| 管理者氏名 | |
| 入所相談対応者 | 氏名： 職種： |
| | 氏名： 職種： |
| 入所定員 | 人 |
| ユニット型の有無 | 1.有 () 床 2.無 |
| 個室の有無 | 1.有 () 床 2.無 |
| *介護老人福祉施設のみご回答ください 社会福祉法人等による利用者負担軽減制度 | 1.有 2.無 |

| | |
|--|--------------------------------|
| 協力医療機関 | |
| *介護老人福祉施設のみご回答ください 配置医師の状況 | 1.常勤医 2.嘱託医(非常勤) 3.医療機関との契約 |
| 配置医師名 | |
| 看護職員の雇用状況 | 常勤： 人 非常勤： 人 |
| 看護職員の夜勤体制 | 夜勤の有無 1.有 2.無 |
| | オンコール対応の有無 1.有 2.無 |
| *介護老人福祉施設のみご回答ください 訪問看護ステーションとの委託契約 | 1.有 →ステーション名： 2.無 |

●下記の状態や医療ケアについて、入所受け入れや施設での対応について、
当てはまる番号1つに○を付けてください。

| | | | | |
|--|----------------|------|-------|-------|
| 入 所 受 け 入 れ （ 対 応 状 況 ） | 生活保護 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 身元保証人がいない | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 若年性認知症 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 精神疾患 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 神経難病 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 感染症（MRSA・疥癬など） | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 透析医療機関への送迎 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 経管栄養（胃瘻・腸瘻） | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 経管栄養（経鼻） | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | CVポート | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 中心静脈栄養 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 血糖測定・インシュリン注射 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 点滴静脈輸液 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 褥瘡処置 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 膀胱留置カテーテル | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 膀胱瘻 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 導尿（自己のみ） | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 腎瘻 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 気管切開 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 人工呼吸器 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 持続陽圧呼吸療法 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 酸素吸入 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 浣腸・摘便 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | ストーマ（消化器・尿路） | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 腹膜透析 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 喀痰吸引 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 麻薬を用いた疼痛管理 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 施設での看取り | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 状態悪化時の病院搬送 | 1.可能 | 2.難しい | 3.応相談 |
| | 備考欄 | | | |

在宅医療・介護連携センター／ステーション実施事業

研修会等実施状況

| No. | 事業名 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|-----|---|------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 1 | ご当地連携研修会 | 実施回数 | 56 | 52 | 49 | 55 | 54 |
| | | 参加者数 | 3,098 | 2,698 | 1,373 | 3,605 | 2,924 |
| 2 | (再掲) ご当地連携研修会 「感染症対策研修(地区別)」 | 実施回数 | / | / | 22 | 6 | 3 |
| | | 参加者数 | / | / | 489 | 303 | 153 |
| 3 | 地域医療連携強化事業 | 実施回数 | 8 | 6 | 6 | 9 | 4 |
| | | 参加者数 | 356 | 522 | 277 | 811 | 197 |
| 4 | 地域看護連携強化事業 「CanCanミーティング」 | 実施回数 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | | 参加者数 | 76 | 97 | 230 | 133 | 168 |
| 5 | 地域別看護連携強化事業 ※R3年度～開始 | 実施回数 | / | / | 1 | 9 | 9 |
| | | 参加者数 | / | / | / | 233 | 322 |
| 6 | 区民公開講座 | 実施回数 | 19 | 13 | 5 | / | / |
| | | 参加者数 | 2,803 | 1,456 | 506 | / | / |
| 7 | 市民出前講座「おきがる座談会」 | 実施回数 | 64 | 55 | 22 | / | / |
| | | 参加者数 | 1,452 | 1,560 | 383 | / | / |
| 8 | 医療と介護の市民講座 ※R3年度～No.5とNo.6を統合 | 実施回数 | / | / | / | 28 | 75 |
| | | 参加者数 | / | / | / | 1,188 | 1,767 |
| 9 | 事業所向け「在宅医療・介護の出前講座」 | 実施回数 | 4 | 12 | 1 | / | / |
| | | 参加者数 | 107 | 256 | 46 | / | / |
| 10 | 働く人のための医療・介護セミナー ※H30年度は市主催 ※R3年度～No.8と統合 | 実施回数 | 8 | 7 | 4 | 7 | 3 |
| | | 参加者数 | 109 | 119 | 83 | 169 | 85 |
| 11 | 小・中学生、高校生向け 「医療・介護の出前スクール」 ※H30年度は市主催 | 実施回数 | 6 | 22 | 35 | 27 | 20 |
| | | 参加者数 | 227 | 1,322 | 2,321 | 1,607 | 1,411 |
| 12 | ネットワーク情報交換会 | 実施回数 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | | 参加者数 | 171 | 191 | 145 | 200 | 126 |
| 13 | ネットワーク事務担当者会議 ※令和2年度～中止 | 実施回数 | 1 | 1 | / | / | / |
| | | 参加者数 | 275 | 38 | / | / | / |

令和5年度在宅医療・介護連携推進事業実績一覧

■在宅医療ネットワーク情報交換会

| No. | 主催 | 開催日時 | 会場 | 目的・テーマ | 講師 | | 参加者数 |
|-----|-------|----------|---------|--|---------------------|-------------------|------|
| | | | | | 所属 | 職種 | |
| 1 | センター市 | 2023/9/3 | 新潟東映ホテル | 地域におけるBCP連携の必要性、地域BCPのススメ～スタッフの、そして患者・利用者の、さらには住民の命と健康、生活を守るために～ | 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 | 保健医療学博士、在宅看護専門看護師 | 131人 |

■地域医療連携強化事業

| No. | 主催 | 開催日時 | 会場 | 目的・テーマ | 講師 | | 参加者数 |
|-----|------|----------|-------|---|--------------|----|------|
| | | | | | 所属 | 職種 | |
| 1 | センター | R5.12月予定 | オンライン | 精神科と一般科の連携を考える！ 「うつ症状の鑑別診断手順ガイド」～他疾患との鑑別や治療の場の限界設定を意識する～ | 【依頼中】聖路加国際病院 | 医師 | |

■意思決定支援研修会

| No. | 主催 | 開催日時 | 会場 | 目的・テーマ | 講師 | | 参加者数 |
|-----|------|------------|---------------|--|-------------------------------|-------------------|------|
| | | | | | 所属 | 職種 | |
| 1 | センター | 2023/10/23 | 新潟市総合保健医療センター | 末期がんなりの在宅支援～看取りの実践を通して、意思決定支援のプロセスと共同意思決定を学ぶ | ①新潟大学大学院保健学研究科 ②ケアプランあゆみより | ①教授 ②主任介護支援専門員 | |

■地域看護連携強化事業

| No. | 主催 | 開催日時 | 会場 | 目的・テーマ | 講師 | | 参加者数 |
|-----|----------|---------------|---------------|---|--|----------------|------|
| | | | | | 所属 | 職種 | |
| 1 | 北 | 2023/6/14 | 豊栄公民館 | つながるきっかけをつくりましょくふく ～寄り添い・つなぎ・地域住民の生活を支えるために～ | ①②訪問看護ステーションふくふく ③豊栄訪問看護ステーション（豊栄病院） | ①②③看護師 | 30人 |
| 2 | 中央第二 | 2023/8/23 | ZOOM オンライン | がん患者の終末期について | ①在宅ケアクリニック川岸町 ②ツクイ新潟訪問看護ステーション | ①医師 ②看護師 | 46人 |
| 3 | センター | 2023/9/7 | 新潟市総合保健医療センター | 地域で暮らす・生ききるを支える看護。ケアプロセスをつなぎ、意思決定を支える看護 | ①在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス ②新潟市民病院 | ①看護師②老年看護認定看護師 | 95人 |
| 4 | 中央中央第二江南 | 2023/11/16 予定 | 新潟市総合保健医療センター | 病院の入退院支援・外来支援／訪問看護の業務について共有しよりよい連携を目指す | ①総合リハビリセンターみどり病院 ②亀田第一病院 ③訪問看護ステーション | ①②③看護師 | |
| 5 | 東東第二 | 2023/11/22 予定 | 東区プラザ | 連携の目的を共有し、互いの業務や専門性を理解した上で情報共有のあり方について考える。 | 新潟市在宅医療・介護連携センター | 保健師、地域看護専門看護師 | |

■ご当地連携研修会

| No. | 主催 | 開催日時 | 会場 | 目的・テーマ | 講師 | | 参加者数 |
|-----|-------------|---|-----------------------------------|--|---|---|-----------------|
| | | | | | 所属 | 職種 | |
| 1 | 西第二 | 2023/4/12 | 信楽園病院 (Zoomによるオンライン開催) | コロナ禍における退院支援の実際について | ①ケアプランゆうばえ ②国立病院機構西新潟中央病院 ③信楽園病院 | ①介護支援専門員 ②看護師 ③看護師 | 72人 |
| 2 | 江南 | 2023/4/12 | 江南区福祉センター 2階 多目的ホール | 「カスタマーハラスメント」～クレーマー、ハラスメント対応への処方箋～(仮) | 新潟労働衛生コンサルタント事務所 | 保健師、 マインドウェルネスアドバイザー | 27人 |
| 3 | 江南 | 2023/5/10 | 新潟市包括支援センター かめだ | 「精神疾患のある方への関わり方や支援のポイントについて」 | 医療法人 敬愛会 のどか訪問看護ステーション | 管理者 看護師 | 26人 |
| 4 | 西蒲 | 2023/6/21 | Web形式 (zoom利用) | 顔の見える関係～西蒲区内介護サービス事業所のご紹介～ | 事業所紹介動画を作成 | | 65人 |
| 5 | 江南 | 2023/6/29 〈江南区在宅医療・福祉ネットワーク〉 | 江南区福祉センター | 「新型コロナウイルスの体験談とこれからのに向けて」 1. 江南区内サービス事業所でのコロナ禍での支援について 2. 講演会「新潟市の施設におけるクラスターについて」 | ①新潟市保健衛生部地域医療推進課 ②江南ケアプラザ ③ショートステイ かめだなかの | ①医師 ②介護福祉士 ③介護福祉士 | 会場53 オンライン33 |
| 6 | センター 西第二 | 4/11・13・18・20・25・27・5/2 〈西新潟中央病院 新人研修〉 | 新潟市医師会からZoomを使用して発信 | 新潟市における在宅医療・介護連携推進事業と地域の変遷について知ってもらい、地域丸ごとの意識を持ってもらう。 | ①新潟市在宅医療・介護連携センター ②新潟市在宅医療・介護連携ステーション西第二 | ①保健師 ②MSW・看護師 | 21人 |
| 7 | 北東 東二 | 2023/6/30 | 木戸病院 (WEB) | 5類移行後の新型コロナウイルス感染症の感染対策はどうすべきか | 新潟医療生活協同組合 木戸病院 | 看護師(感染管理認定看護師) | 48人 |
| 8 | 東第二 | 2023/7/28 | 東区プラザ ホール | 高齢者の生活実態 ～いわゆるゴミ屋敷について～ | ①押木内科神経内科医院 ②東区社会福祉協議会 | ①医師 ②コミュニティーソーシャルワーカー | 89人 |
| 9 | 秋葉 | 2023/8/7 〈新津第五圏域学習会〉 | 秋葉区文化会館 | 身寄りのない方への多職種連携 | 新潟市民病院 患者総合支援センター スワンプラザ | 医療福祉相談員 | 43人 |
| 10 | 北 | 2023/8/24 | (会場名)オンライン開催(ホストはST北) | 身元保証について | ①新潟みなと法律事務所 ②身寄りなし問題研究会 | ①弁護士 ②社会福祉士、看護師 | 31人 |
| 11 | 東 | 2023/8/24 | 中地区公民館 5階 ホール | BCPについて | ケアマネジメント事務所fim | 介護支援専門員 | 18人 |
| 12 | 江南 | 2023/9/7 | 江南区福祉センター | 「医療従事者が知っておくべき個人情報の適切な取り扱い方」e-ラーニングによる視聴(学研ナーシングサポート) | 学研ナーシングサポート(e-ラーニング) | 国立国際医療研究センター 医事管理課 課長、日本診療情報管理士会 会長 | 12人 |
| 13 | 北 | 2023/9/9 〈ござれやネット〉 | 豊栄公民館 大講堂・ オンライン (ハイブリッド開催) | 「こころの安心」を地域で支えよう | 南浜病院 | ①医師 ②臨床心理士 ③精神保健福祉士 | 会場37 オンライン25 |

■ご当地連携研修会

| No. | 主催 | 開催日時 | 会場 | 目的・テーマ | 講師 | | 参加者数 |
|-----|---------------|---|-----------------------------------|---|---|-----------------------------------|------|
| | | | | | 所属 | 職種 | |
| 14 | 江南 | 2023/9/15 | 亀田市民会館 | (仮)在宅での見取りについて | 医療法人社団広域白報会 かめだ在宅診療所 | 医師 | 20人 |
| 15 | 秋葉 | 2023/9/15 | 秋葉区役所 6階601・602 会議室 | 精神科医療との連携について | 白根緑ヶ丘病院 医療相談 室 | 医療相談員 | 47人 |
| 16 | 江南 | 2023/9/19 | 江南区福祉 センター | 高齢者虐待、情報共有・チ ームアプローチについて | 公益社団法人 新潟県社 会福祉士会 高齢者虐待対応専門チ ーム | 認定社会福祉 士 | 23人 |
| 17 | 西蒲 | 2023/9/20 <西蒲区在宅 医療ネット ワークの集い > | オンライン | 訪問看護の現状と今後につ いて | ①訪問看護ステーションた んぼぼ ②メディカルサポートあたご 訪問看護ステーション ③ | ①②③看護師 | |
| 18 | 東 | 2023/9/25 | 中地区公民 館 4階 第 一講座室 | 一般病院から精神科にス ムーズに受診するには～利 用者にあったアプローチがで きる～ | 新潟医療福祉大学 | 講師 | |
| 19 | 西第二 | 2023/9/29 | 内野まちづ くりセンター | 口腔ケア、摂食嚥下について | いからし歯科 | 歯科医師 | |
| 20 | 江南 | 2023/10/12 | 江南区福祉 センター 2F 会議室 | | 医療法人愛仁会 亀田第 一病院 | 社会福祉士 | |
| 21 | 西 | 2023/10/15 | 済生会新潟 病院 | 「つらい患者さんの『わかっ てくれる人』になろう！ ～患者さんが穏やかな生活 を過ごすために～」 | めぐみ在宅クリニック | 医師 | |
| 22 | 東第二 | 2023/10/17 | なじよも多 目的室とハ イブリット | 認知症の方への対応を学ぶ | 総合リハビリテーションセン ター・みどり病院 | 認知症認定看 護師 | |
| 23 | 江南 | 2023/10/19 <江南区在宅 医療・福祉 ネットワーク> | 江南区福祉 センター | 新たな道路交通法と高齢ド ライバーの事故対策 | 高知大学医学部保健管理 センター | 医師 | |
| 24 | 北 | 2023/10/19 | 豊栄公民館 | 北区ケアマネ向けACP研修 会 | 新潟市在宅医療・介護連携 センター | 保健師 | |
| 25 | 中央第二 | 2023/10/20 | 東区プラザ | カスタマーハラスメントからケ アマネを守るために | 株式会社あしたの森 | 社会福祉士、 介護支援専門 員 | |
| 26 | 西蒲 | 2023/10/23 | 新潟市総合 教育セン ター | 地域におけるBCPIについて 学ぼう | 一般社団法人コミュニティ ヘルス研究機構、慶応義塾 大学医学部衛生学公衆衛 生学教室 | 保健医療学博 士、在宅看護 専門看護師 | |
| 27 | 中央 | 2023/10/24 | 総合リハビ リテーション センター・み どり病院 | ACPとは / 当院での緩和 ケア・ACPの実践について | 総合リハビリテーションセン ター・みどり病院 | ①緩和ケア看 護認定看護師 ②理学療法士 | |
| 28 | 秋葉 | 2023/10/27 <新津地域 医療福祉連 携協議会> | 新津健康セ ンター | 「どうする認知症と施設看取り | 下越病院 | 医 師 | |
| 29 | 江南 東 東二 | 2023/11/7 | 東区プラザ | 介護事業所職員に医学知識 をつけスキルアップを図ると 共に、顔の見える関係作り | 公益財団法人 介護労働 安定センター 新潟支部 | ヘルスカウン セラー、雇用 管理コンサル タント | |

■医療・介護の市民講座

| No. | 主催 | 開催日時 | 会場 | 目的・テーマ | 講師 | | 参加者数 |
|-----|-----|-----------|-----------------------------|---|--|---------------------------------|------|
| | | | | | 所属 | 職種 | |
| 1 | 東第二 | 2023/5/15 | 紫竹集会所 | 介護保険の上手な使い方、もしもの時に | 新潟医療生活協同組合 木戸病院 | 看護師 | 10人 |
| 2 | 東第二 | 2023/5/25 | 津島屋会館 | いざという時に必要なこと (介護保険の上手な使い方、 もしものときに) | 新潟医療生活協同組合 木戸病院 | ①社会福祉士 ②看護師 | 11人 |
| 3 | 秋葉 | 2023/6/7 | 金津公会堂 | 「認知症になっても暮らせる ように、今から将来のことを 考えよう」 | 新潟市地域包括支援セン ターこすど | 看護師 | 18人 |
| 4 | 江南 | 2023/6/9 | 老人憩いの 家 両川荘 | 「上手な医療のかかり方」 | 新潟市在宅医療・介護連携 センター | 保健師 | 9人 |
| 5 | 江南 | 2023/6/18 | 亀田地区コ ミュニティセ ンター | 「認知症 最新の治療事情 」 | 新潟大学医歯学総合病院 脳研究所 生命科学リソー ス研究センター | 遺伝子機能解 析学 教授 | 51人 |
| 6 | 北 | 2023/6/23 | 豊栄健康セ ンター | 時間栄養学をまなんで健幸 ～カラダのしくみを知って健 康なカラダ作りをしよう～ | 新潟県栄養士会 | 管理栄養士・ 公認スポーツ 栄養士 | 30人 |
| 7 | 東第二 | 2023/6/28 | 西来寺 | 上手な医療のかかりかた | 在宅医療介護連携ステー ション東第二 | 看護師 | 16人 |
| 8 | 東第二 | 2023/7/7 | 本所自治会 館 | もしもの時のためにかんが えてみませんか | 在宅医療介護連携ステー ション東第二 | 看護師 | 22人 |
| 9 | 東第二 | 2023/7/13 | 東区プラザ | おひとりさまの老後に備える | 地域包括支援センター木 戸・大形 | 社会福祉士 | |
| 10 | 秋葉 | 2023/7/13 | 古田町内会 館 | これからの高齢者の生活 について(地域での支え合 い・介護予防について) | ①秋葉区社会福祉協議会 ②新潟市地域包括支援セ ンター新津 | ①支え合いの しくみづくり推 進員 ②保健師 | 16人 |
| 11 | 西 | 2023/7/18 | 小針青山公 民館 2階 大会議室 | 「認知症を学ぶ～正しい知 識と 寄り添い方～」 | 済生会新潟病院 認知症看護認定看護師 | 看護師 | 47人 |
| 12 | 西蒲 | 2023/7/28 | 真田集落開 発センター | 知っておこう医療と介護～い ざというときのために～ | 新潟市在宅医療・介護連携 ステーション西蒲 | MSW | 13人 |
| 13 | 南 | 2023/8/4 | 吉江 | 多世代交流 吉江っ子 | ①②③新潟市地域包括支 援センターあじかた | ①社会福祉士 ②保健師 ③社会福祉士 | 30人 |
| 14 | 南 | 2023/8/7 | 月潟 | 高齢者交流 | ①②③新潟市地域包括支 援センターあじかた | ①社会福祉士 ②保健師③社 会福祉士 | 40人 |
| 15 | 東第二 | 2023/8/17 | 東区プラザ | おひとりさまの老後に備える | 訪問看護ステーションふく ふく | 訪問看護師 | |
| 16 | 江南 | 2023/8/23 | 江南区福祉 センター 2階 会議 室 | 「おうちでできる感染対策」 ～どんぐりころころ♪～ | 医療法人愛仁会 亀田第 一病院 医療安全対策室 | 看護師 感染 管理認定看護 師 | 8人 |
| 17 | 東第二 | 2023/9/14 | 東区プラザ | おひとりさまの老後に備える | ケアプランあゆみより | 主任介護支援 専門員 | |

■医療・介護の市民講座

| No. | 主催 | 開催日時 | 会場 | 目的・テーマ | 講師 | | 参加者数 |
|-----|--------|------------|--------------------|-------------------------------------|---|---------------------------------|------|
| | | | | | 所属 | 職種 | |
| 18 | 中央・中央二 | 2023/9/19 | 天明会館 | 認知症について | 総合リハビリテーションセンター・みどり病院 | 認知症看護認定看護師 | 15人 |
| 19 | 東 | 2023/9/20 | 東区プラザ多目的ルーム2 | プレ認知症カフェ「認知症かもしれないと思ったら 病院受診のタイミング」 | 山の下クリニック | 医師 | |
| 20 | 西第二 | 2023/9/29 | 内野まちづくりセンター | 認知症について | 信楽園病院 | ①医師 ②看護師長、認知症認定看護師 ③管理栄養士 | |
| 21 | 江南 | 2023/9/30 | 亀田市民会館 | 江南区 口腔ケアと摂食嚥下を考える会 第1回お気軽講座 | ①丸山歯科医院 ②ゆきよしクリニック | ①歯科医師 院長 ②言語聴覚士 | |
| 22 | 中央 | 2023/10/6 | 駅南茶の間 駅南コミュニティセンター | 認知症について | 総合リハビリテーションセンター・みどり病院 | 医師 院長 | |
| 23 | 東第二 | 2023/10/19 | 東区プラザ | おひとりさまの老後に備える | とき司法書士法人 | 司法書士 | |
| 24 | 西第二 | 2023/10/19 | 信楽園病院 2階 食堂 | 「もの忘れ外来について」 ミニ講座＋情報交換会 | 信楽園病院 | 看護師 | |
| 25 | 秋葉 | 2023/10/19 | 小須戸地区ふれあい会館 | 地域の支え合いについて | 秋葉区社会福祉協議会 | 支え合いの仕組みづくり推進員 | |
| 26 | 西 | 2023/10/23 | 山田公民館 | 家族と話してみませんか、「私」が望む生活や治療、看取りについて | 済生会新潟病院 | 緩和ケア認定看護師 | |
| 27 | 秋葉 | 2023/10/24 | 日宝町会館 | 高齢者の健康体操について | 新潟市地域包括支援センターにいつ日宝町 | 保健師 | |
| 28 | 中央 | 2023/10/27 | 新潟ニューモラル会館 | 認知症について | 総合リハビリテーションセンター・みどり病院 | 認知症看護認定看護師 | |
| 29 | 秋葉 | 2023/11/4 | 新津健康センター | 感染症予防と私たちの生活 | 新潟薬科大学 | 臨床検査学科教授 | |
| 30 | 中央 | 2023/11/17 | 鳥屋野地区公民館 | いつまでも元気で過ごせる 予防法～転倒・関節痛・認知症予防～ | 新潟医療福祉大学リハビリテーション学部義肢義足自立支援学科 | 大学教授、理学療法士 | |
| 31 | 中央 | 2023/11/18 | ユニゾンプラザ | 地域で支えよう！認知症認知症の“いま”を学ぼう | ①東京都立松沢病院 ②新潟県介護福祉士会 ③みどり病院 ④介護老人保健施設いいでの里 | ①医師②介護支援専門員③医師④主任相談支援員 | |
| 32 | 西 | 2024/2/5 | 有明福祉会館 | 「元気のコツ、長生きのコツ」 | 聖園病院 | 医師(病院長) | |

■働くひとのための医療・介護セミナー

| No. | 主催 | 開催日時 | 会場 | 目的・テーマ | 講師 | | 参加者数 |
|-----|------|-----------|-------|---------------------------------------|--------------------------------|----------------|------|
| | | | | | 所属 | 職種 | |
| 1 | センター | 2023/9/28 | オンライン | 相談先があることを理解し、「介護体制を早めにつくる」ことで、介護離職を防ぐ | ①新潟市地域包括支援センター鳥屋野・上山 ②信楽園病院 | ①センター長 ②MSW | |
| 2 | センター | 11月で調整中 | オンライン | 介護休暇と介護休業を取得した時に優先して行うべきことを理解する | 【調整中】厚生労働省介護休業等推進支援事業の受託先 | | |

■医療と介護の出前スクール

| No. | 主催 | 開催日時 | 会場 | 学年 | 講師 | | 参加者数 |
|-----|-----|-----------|-----------|----|--|---------------------------------------|------|
| | | | | | 所属 | 職種 | |
| 1 | 西第二 | 6月16日(金) | 県立新潟西高等学校 | 2年 | 訪問看護ステーションゆうば | 保健師 | 15人 |
| 2 | 西 | 7月6日(木) | 市立黒崎南小学校 | 6年 | ①済生会新潟病院 ②本町調剤薬局上木戸調剤薬局 | ①看護師 ②薬剤師 | 24人 |
| 3 | 北 | 6月23日(金) | 市立葛塚中学校 | 2年 | ①新潟北愛宕の園 ②新潟北愛宕の園 ③豊栄病院 リハビリテーション科 | ①施設長 介護福祉士技師長 ②施設ケアマネジャー ③理学療法士 | 112人 |
| 4 | 東第二 | 9月5日(火) | 市立中野山小学校 | 6年 | ①市民調剤薬局さかい店 ②新潟医療生活協同組合介護福祉部 ③新潟医療生活協同組合木戸病院 | ①薬剤師 ②介護福祉士 ③看護師 | 72人 |
| 5 | 北 | 9月12日(火) | 市立木崎小学校 | 6年 | ①②訪問看護ステーションふくふく ③④共栄堂 ⑤PO—Links | ①②看護師 ③④薬剤師 ⑤義肢装具士 | 77人 |
| 6 | 西蒲 | 10月11日(水) | 県立巻総合高等学校 | 2年 | ①②③④西蒲中央病院訪問看護ステーション | ①②看護師 ③④理学療法士 | |
| 7 | 西蒲 | 10月12日(木) | 県立巻総合高等学校 | 2年 | ①②③④西蒲中央病院訪問看護ステーション | ①②看護師 ③④理学療法士 | |
| 8 | 中央 | 10月19日(木) | 桜が丘小学校 | 5年 | ①共栄堂②みどり病院③スワン・パートナーズ株式会社 | ①薬剤師 ②理学療法士 ③介護福祉士 | |
| 9 | 北 | 10月 | 市立太夫浜小学校 | 6年 | | ①ケアマネジャー ②介護福祉士 ③ヘルパー | |
| 10 | 北 | 11月16日(木) | 市立太夫浜小学校 | 6年 | | ①薬剤師 ②看護師 | |

新潟市
在宅医療・
介護連携
推進事業

新潟市在宅医療 ネットワーク情報交換会

地域でとものり組む

いのちと生活を支えるまちづくり

～災害など危機的状況下に置かれた場合にも、重要な業務が
継続できるための Business Continuity Plan～

2023年

9月3日 日 14:30～17:00

新潟東映ホテル2階【朱鷺の間】 新潟市中央区弁天2-1-6

第一
部

「地域におけるBCP連携の必要性」

講師：山岸暁美 氏

一般社団法人コミュニティヘルス研究機構 機構長・理事長
慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室



第二
部

活動報告

- ①新潟市の要援護者に対する取り組み
- ②在宅医療ネットワークでの取り組み
- ③連携型BCP/地域BCP策定モデル事業への取り組み

* 17:00より懇親会を予定しております

主催 新潟市/新潟市医師会
事務局 新潟市在宅医療・介護連携センター

お問い合わせ

T E L: 025-240-4135


E-mail: renkei-center@med.email.ne.jp

医療と介護の出前スクール


令和5年度 新潟市在宅医療・介護連携推進事業

参加校大募集！


総合学習、探求学習、キャリア教育の一環として、
また、PTA行事などでご活用ください




地域で活躍する
医療・介護の
専門家が仕事の
魅力を伝えます



医療や介護に
関わる職種は
たくさんあります



スライドや動画
などを用いて
お話をします



体験やクイズ
などを取り入れ
ています

開催日時と講師の職種は学校のご要望に合わせます
お申込み→地区ごとの事業担当者と学校との打ち合わせ
→日時・講師の職種を決定
→事前に学校へプログラムをご提示→開催

お申込み・お問い合わせ

★お申込みは、裏面の申込書をFAXしてください

★問い合わせ先 新潟市在宅医療・介護連携センター(新潟市医師会)
新潟市中央区紫竹山3丁目3番11号 新潟市総合保健医療センター5F
TEL 025-240-4135 (受付時間：平日9時～17時)

新潟市受託事業 ◆ 医療と介護のオンラインセミナー ◆

ノーマア介護離職！ 最良の対策は 「介護の体制を早めにつくる！」

参加費
無料

[日時] ▶▶ 9月28日(木) 19:00～20:00

[方法] ▶▶ Zoomを使ったオンラインセミナー

講師 新潟市地域包括支援センター鳥屋野・上山
センター長 長谷川紗綾子さん
社会福祉法人新潟市社会事業協会 信楽園病院
医療相談員 片桐ひとみさん

- 早めの相談って、「どのようなこと」を「どこの誰に？」
- 介護サービスの使い方は100人いれば100とおり
- ご身内が遠くに暮らしている場合は？

お申し込みは下記URLか
二次元コードからお願いいたします
<https://bit.ly/3q7z8Ev>



問い合わせ先 TEL 025-240-4135

新潟市在宅医療・介護連携センター
(新潟市医師会内)

第21回にしく赤・坂ネット定例会のご案内

「ご当地連携研修会」

『コロナ禍における退院支援を地域で一緒に考えませんか？』

平素より、にしく赤・坂ネットへのご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。
今年度1回目の定例会を企画いたしました。お忙しいところ恐縮ですが、
ご希望の方は各個人で下記申し込みフォームからお申込みください。
事業所単位でお申込みの方は、可能な範囲で端末をお分けになりご参加を
お願い致します。

日時 2023年4月12日(水) 15:30～17:00



Zoomによるオンライン研修

締め切り
4/7(金)
定員90名

- 「(仮) コロナ禍における退院支援の実際 事例紹介」
15:35～15:50
信楽園病院 退院調整看護師主任 本間 則子氏
- 「(仮) ケアマネジャーの立場から」
15:50～16:00
ケアプランゆうばえ 介護支援専門員 荒川 明子氏
- 「(仮) コロナ禍において 病院の退院調整の工夫等」
16:00～16:15
西新潟中央病院 地域医療連携係長 看護師長 吉田 一恵氏
- グループワーク
16:20～16:50

お申し込み方法

下記申し込みフォーム、またはQRコードよりお申込みください
申し込みURL: <https://forms.gle/jtcYM6SPGicjVoa06>
申し込み時にアドレスをご入力いただきます。携帯メールアドレスの場合、こちらからのメールを
通知できない場合があります。予め設定のご変更をされるパソコンメールアドレスでの
お申込みをお願い致します。



QRコード

【主催】●新潟市在宅医療ネットワーク にしく赤・坂ネット
【共催】●新潟市在宅医療・介護連携ステーション西第二

【お問い合わせ先】
信楽園病院 地域医療連携室
新潟市在宅医療・介護連携ステーション西第二
TEL 025-260-8108 fax 025-260-8102
nishi-station2@shinrakuen.com

第12回 市民公開講座認知症セミナー

地域で支えよう！認知症

入場聴講
無料

※入場には聴講券
(到着時)が必要です。

認知症の “いま”を学ぼう

日時 2023.11.18(土) 開場12:00 開演13:00

会場 新潟ユニゾンプラザ 多目的ホール 〒950-0994 新潟市中央区上所2丁目2-2

定員 先着200名 (※事前のお申込みによる先着順となります。)

第1部

【①講演】13:05～14:05



「著書『アルツハイマー病になった
母がみた世界』から
～認知症介護を担う家族と専門員に向けて」
齋藤 正彦氏 (東京都立松沢病院名誉院長)

【②講演】14:15～14:45

「介護職の私が、親の認知症介護をとおして感じたこと」
西本 円氏 (新潟県介護福祉士会副会長、介護支援専門員)

【③講演】14:45～15:05

「新潟市における認知症介護の現状」
成瀬 聡氏 (信楽園病院長兼認知症疾患医療センター長)

第2部

【パネルディスカッション】15:20～16:00

テーマ 「親が認知症になって思うこと、
そして施設や病院に望むこと」

パネリスト
齋藤 正彦氏 西本 円氏
成瀬 聡氏

コーディネーター
新野 直紀氏
(信楽園病院認知症疾患医療センター主任)

お申し込み 方法です

みどり病院ホームページの申込フォーム

新潟 みどり病院 快報



10月下旬頃
聴講券を
発送いたします

●申し込み締め切り/2023年10月16日(月)必着 ●お問い合わせ/☎025-244-5566 (受付時間：平日9時～17時)

主催：総合ハビリテーションセンターみどり病院 共催：新潟市在宅医療・介護連携ステーション中央第二
後援：新潟県、新潟市、新潟市医師会、新潟市社会福祉協議会、新潟市社会福祉協議会、新潟市介護支援専門員協会

新潟市在宅医療・介護連携 ステーション西蒲活動報告

令和5年10月11日
新潟市在宅医療・介護連携
推進協議会

新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲
(西蒲中央病院地域連携相談室内)

MSW 梅川 望

1

西蒲区在宅医療ネットワークの集い

資料 1 - 5

HOME

西蒲区在宅医療
ネットワークの集いについて

ネットワーク
事業所 一覧

在宅医療各職種
在宅サービスの紹介

勉強会、他の
お知らせ・報告

わが町・わが村・わが家で、
知人・友人・家族と共に生を全うしたい。

「西蒲区在宅医療ネットワークの集い」とは ...

私たち全てに、いつかやってくる、**老い**、**病み**、そして**生の最期の時**、**老い**、**病み**の結果で不自由になっても、いつの日か訪れる**死**に臨んでも、**自分の望む所で、自分の思う生き方で、生を全うしたい**ものです。 2

皆さまの在宅療養の応援と共に、自身や地域の有りようを勉強するため、医療・介護・行政・福祉関係の仕事で働く者が集ったネットワークです。

2

西蒲中央病院の概要

1. 名称 医療法人 美郷会 西蒲中央病院
2. 所在地 新潟市西蒲区旗屋731番地
3. 開設 平成13年4月23日
4. 病床数 166床



急性期一般入院基本料4 28床、地域包括ケア病床 57床
 医療療養病棟 81 床(療養病棟入院料I)

5. 診療科目

内科、外科、脳神経外科、整形外科、眼科、リハビリテーション科
強化型在宅療養支援病院 **救急告示病院**

6. 新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲の運営
 平成28年5月より委託を受け、活動開始

3

3

医療法人 美郷会

こころはす五十嵐
 〒950-2076
 西区上新栄町 3-8-3
 TEL 025-201-6363

こころはす亀貝
 〒950-2033
 西区亀貝 20
 TEL 025-260-0261

こころはす榎尾
 〒950-2121
 西区榎尾 229-1
 TEL 025-211-8325

こころはす西蒲
 〒959-0411
 西蒲区善光寺 900
 TEL 0256-88-3113

**西蒲中央病院みさと
 訪問看護ステーション**
 〒950-2063 西区寺尾台 2-4-46
 TEL 025-211-2116

こころはす小針
 〒950-2022
 西区小針 4-39-28
 TEL 025-234-3800

こころはす小新
 〒950-2027
 西区小新大通 2-1-28
 TEL 025-234-4661

西蒲中央病院
 〒959-0423 新潟市西蒲区旗屋 731 番地
 TEL 0256-88-5521
 新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲
 西蒲中央病院 訪問看護ステーション
 西蒲中央病院 通所リハビリテーション
 居宅介護支援事業所「ケアプランセンターチューリップ」
 認知症対応型通所介護「デイサービスセンターみさと」



社会福祉法人 友愛会
 認知症対応型共同生活介護事業所

グループホーム「ゆうあい」
 グループホーム「ひまわりの家」

〒950-2076 西区上新栄町 4-4-13
 TEL 025-268-6840
 〒950-0003 東区下山 3-1407-1
 TEL 025-272-2701

4

在宅医療・介護連携に関する相談支援

相談受付実績

令和4年度 11件

例年10～15件程度の相談数（月平均1～2件程度）

○「こんなこと聞いてもいいかな?」「どこに聞けばいいと思う?」
相談の入り口としても利用してくださっている。

○虐待、経済的問題、単身世帯など・・・医療・介護連携だけでなく
複合的に多職種・多機関での連携・支援が必要なケースについて、
医療をどのように巻き込んでいったらよいかなど、の相談も
増加傾向。

○医療機関との関係に悩む患者の声も届いている。

→今後は、相談内容をもとに地域課題の抽出、検討まで実施していきたい。

5

5

ご当地連携研修会（専門職向け連携研修会）

西蒲区在宅医療・介護多職種連携研修会 「西蒲区の病院を知ろう！」

日時 平成29年4月27日（木）19:00～20:30（受付18:30）

会場 西川多目的ホール

新潟市西蒲区曾根2046番地 TEL 0256-88-0002

申込 裏面の申込用紙をFAXしてください。

締切 4月24日（月）

参加費 無料

第1部
19:00～

新潟市・西蒲区における多職種連携について
新潟市在宅医療・介護連携センター 編達 奈穂子 氏

在宅医療・介護連携センター・ステーションの取り組みや医療資源調査に基づき、西蒲区内の在宅医療資源の概要、SWANネットの展開など情報提供いたします。

第2部
19:15～

西蒲区の病院を知ろう！

西蒲区4病院の医師、MSWから診療の特徴や入院患者の受け入れ体制、連携窓口の紹介、MCS及びSWANネットの加入状況など、これからの連携に役立つお話をさせていただきます。

- ・岩倉リハビリテーション病院
回復期病棟担当 丸山 聡一 先生 MSW 前田 美紗子 氏
- ・通東けやき病院
MSW 保刈 智子 氏
- ・新潟西蒲メディカルセンター病院
院長 川口 正樹 先生、MSW 遠藤 弘子 氏
- ・西蒲中央病院
理事長 江部 和人 先生、MSW 梅川 望

4病院の発表終了後、質疑応答や意見交換を予定しています。あらかじめお聞きになりたい質問やご意見がございましたら、申込書に記載をお願いします。

主催

新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲
(西蒲中央病院地域連携相談室内)
西蒲区旗屋731番地 TEL 0256-88-0022/FAX 0256-88-0033
E-mail soucian@mswstokai.or.jp

令和元年度

西蒲区ご当地連携研修会

西蒲区難病に関する勉強会

第一部 情報提供

「難病患者支援者のためのハンドブック」の活用と
新潟市の難病対策について

新潟市保健所保健管理課企画管理係

保健師 今井 宏美 氏

難病のサービスについて

西蒲区役所健康福祉課健康増進係

保健師 石井 裕子 氏

第二部 グループワーク

難病患者支援における各職種の役割と連携について
～事例を通して～

日時 令和2年2月20日（木）10:00～11:30（受付9:30）

会場 西川健康センター 1階多目的ホール

申込 裏面の申込用紙をFAXしてください。締切 2月13日（木）

参加対象 西蒲区内医療・介護関係者（ごなたでもご参加いただけます）

参加費 無料

主催（問合せ）

西蒲区役所健康福祉課健康増進係

TEL 0256-72-8380

新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲

(西蒲中央病院地域連携相談室内)

TEL 0256-88-0022

6

ご当地連携研修会（専門職向け連携研修会）

ネットワークとの共催にて
嚥下障害に対する外科的介入



新潟市居宅介護支援事業者連絡協議会西
蒲ブロックとの共催にて
地域で精神患者を支えるために～事例を
通して精神科領域との連携を考える～

7

ご当地連携研修会（専門職向け連携研修会）

これまでの開催テーマ から抜粋（令和4年度を中心に）

多職種から寄せられる地域課題や悩みをもとにテーマを設定。

「西蒲区在宅医療ネットワークの集い」「新潟市居宅介護支援事業者
連絡協議会西蒲ブロック」などと共催

○コロナ禍において直接対面での交流が減少。

これまで培ってきた連携体制の基礎となる顔の見える関係の再構築を。

「顔の見える関係～西蒲区介護サービス事業所紹介～」（オンライン）

○リハビリテーション職との連携を促進したいが、

制度の仕組みやどのような場合に介入を依頼してよいのかが難しい。

「地域におけるリハビリテーションの役割とは」（オンライン）

○身寄りのない方への支援が地域課題となっている。

「身寄りのない方への支援について」（オンライン）

○障がい福祉サービスと介護保険サービスの連携を促進したい。

「障がい福祉サービスと介護保険サービスの連携について」（対面）

8

地域看護連携強化事業

○病院と介護分野の連携は進んできているが、障がい福祉サービス担当者との連携は発展途上にある。

現場の看護職同士の相互理解（仕事内容や組織の中の立ち位置など）を促進し、気軽に相談し合える関係づくりをすることで、よりよい入退院支援につなげたい。

「医療機関と障がい福祉サービスの連携促進に向けて」（オンライン）
（事業所紹介、意見交換）

○患者が大きな不安を抱えることなく退院するためには、フィールドが異なる看護職同士のスムーズな連携が必須。退院支援看護師の実践を学び、看護連携の現状と課題について考えたい。

「よりよい地域連携を目指して」（オンライン）
（医療と介護の連携ハンドブックの周知を含む）
（退院支援看護師の実践報告、グループワーク）



→今年度は対面でのグループワークを通じて連携促進を図りたい。

9

地域住民への普及啓発

医療と介護の市民講座



「心豊かな最期を迎えるために」
@岩室地区
ACPについての講話

「ケアニン～あなたでよかった～上映会
@西川地区（地域包括支援センター、社会福祉協議会との共催）
認知症に関する普及啓発



10

地域住民への普及啓発



「上手な医療のかかり方」
医療に関する知識の普及啓発
@巻地区

「リハビリテーションって何だろう？」
医療に関する知識の普及啓発
@中之口地区

☆「もしもシート」を使用した
講座を積極的に実施していきたい。



11

11

医療と介護の出前スクール

中学校2年生
看護職、リハビリ職からの
講義、体験授業

小学校6年生
医師、看護師、リハビリ
職からの講義、体験授業



12

地域の会議等への参加

- ▶ 地域包括支援センター4圏域の地域ケア会議
- ▶ ネットワーク幹事会
- ▶ 西蒲区健康福祉課、地域包括支援センター合同会議
- ▶ 事例検討会、居宅連絡会（CM情報交換会）
- ▶ ささえ合いの仕組みづくり会議（1層、2層）
- ▶ 個別ケース会議
- ▶ 西蒲区障がい者地域自立支援協議会

・・・など

○連携ステーションを身近に感じていただくこと、
医療機関への声を拾うこと、地域課題の抽出。

13

今後の活動について

○医療・介護連携に関する地域課題の抽出と実効性のある活動

→相談内容の分析、各事業所へのヒアリング、アンケート等を通して
地域課題を吸い上げる。（現在は限定的。ステーション職員の資質向上）

○病院の地域医療への参画意識の向上

→退院支援のレベルアップ。病院職員の在宅医療や介護に関する知識の
向上、在宅で活躍する多職種と院内職員との連携促進。

（医療と介護の連携ハンドブックの普及啓発、ご当地連携研修会、
地域看護連携強化事業）

○在宅医療、ACPについての啓発活動

→いざ医療や介護が必要となった際に生活を脅かすような状態に
ならないように、また、ご本人の意向を叶えるための心構えなど。

（医療と介護の市民講座、医療と介護の出前スクール）

西蒲区には熱意を持った専門職がたくさん活躍している。

ステーションが触媒となることで、地域の皆さまの福祉の向上

（住み慣れた地域で安心して生活できる環境づくり）に寄与していきたい。

14

ご清聴ありがとうございました

